

市立たかはた保育園

3年後には解体・撤去に

市立たかはた保育園は、用地の貸し主である金剛寺（高幡不動尊）との協定で「平成26年3月までに更地にして返還する」ことになっています。しかし、この地域では保育ニーズが高く、市内で最も待機児童が多いのが現状です。



昨年の12月市議会で日本共産党市議団はこの問題をとり上げ、◆借地契約の更新・延長をお願いできないか。◆あるいは、たまたいら保育園のように移転の準備をする必要があるのではないか、と質しました。

市の子ども部長は「借地契約の延長はむずかしい」とし、◇園舎を解体撤去して返還する。◇多額の財政負担がかかるので、たまたいら保育園のよう

うに公設のまま移転することは考えられない。◇民間の保育園の誘致など、何らかの対応はしな

ければならない。と答えました。

3年後に廃園となると、園児は途中移転しなければなりません。新たな受け入れ先が無くなる可能性もあります。

市は、保護者に対する説明を追及されると「今

のところ説明していない」とし、民間の保育園誘致を前提に「借地契約の一時的再延長をお願いする

ことはある」答えました。

たかはた保育園は「たまだいら」、「とよだ」と

料・基準月額は4340円から4886円と約12%の値上げとなります。昨年4月には国保税が約18%値上げされたばかりです。年金の支給額も政府はさら

に減らそうとしています。

私は、対案を対置しながら市

内には特養ホームの待機者が500人。うち緊急性の高い方が240人に及んでいます。市も、特養の増設、グループホームの拡充を計画していますが、深刻な実態は解消できません。

私は、いま最も緊急な要求であるショートステイの充実を求めました。

12月議会
私の一般質問

「介護保険」の値上げを抑える 一時入所サービスの充実を

中野あきと

ショートステイの
抜本的充実を

◇放射線量測定結果

単位

南平地域 2011年12月10日 晴れ マイクロシーベルト/時

測定場所 (いずれも地上5cm)		測定値
向島こども広場 (南平5丁目)	中央 道路側角	0.065 0.070
向川原市営住宅第1幼児遊園 (南平5丁目)	中央 7号棟側溝	0.097 0.120
向川原市営住宅第2幼児遊園 (南平5丁目)	水飲み場 すべり台下マット上	0.110 0.102
向川原市営住宅第3幼児遊園 (南平5丁目)	中央 雨水溝	0.085 0.125
苗間公園 (南平5丁目)	水飲み場 木製遊具	0.109 0.093

■使用測定器 PA-1000ラディヤ線測定器 (HORIBA)

■実施ー中野あきと事務所

《2012年2月の無料法律相談》
市役所6階 共産党控室 午後1時~3時
2月 9日(木)
※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

ご感想・ご意見をお寄せ下さい。

◇◇ミニ・ニュース◇◇

■浅川の改修工事を行う訳は

国交省京浜河川事務所によれば、浅川は流域の長さに比べて川床が高く傾斜が急なため、氾濫を繰り返し流路を変えてきた（かつては今よりもっと南を流れ多摩川との合流地点も閑戸橋付近であった）。流域の都市化が急激で、豪雨になると短時間で流量が急増するための対策と説明されている。

■市政報告会開かれる

豊田、東・西平山地域を対象にした、市政報告会が12月23日開催されました。イオン進出問題、介護問題、原発・放射能汚染問題などの報告があり、話し合いました。またマンション建設問題について意見が交わされました。